

令和2年度 宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン意見交換懇談会 要 旨

(1) 宇和島圏域定住自立圏共生ビジョンの進捗報告について

定住自立圏共生ビジョンにおける平成31年度の実績及び令和2年度上半期の進捗状況を資料1のとおりご報告するものです。

〔 事前に設定したKPIにより、全22事業の業績を4段階評価を実施。
A ⇒ 達成率100%超、B ⇒ 75%以上、C ⇒ 75%未満、D ⇒ 未実施 〕

○ 平成31年度評価内訳

A : 13件、B : 4件、C : 2件、D : 3件 (コロナの影響による中止)

○ 令和2年度進捗状況

完了1件、実施中9件、実施予定・検討中8件、中止4件

(2) 宇和島圏域定住自立圏共生ビジョンの変更について

共生ビジョンに記載された事業の一部を取り止めること、及び引用数値の修正を行うことに伴い、資料2・3のとおり共生ビジョンを変更しようとするものです。

○ 事業の取り止めについて

次の2事業について、次の理由から事業を取り止めることに伴い、共生ビジョンから記載を削除しようとするものです。

事業名	⑬ 観光サイクリング事業 (資料2⑥ページ)
概要	圏域の魅力的な観光スポットを巡るサイクリングコースを開発するとともに、サイクリストが求める施設や設備の整備を検討する。 観光情報を各市町が連携し、効果的な情報発信に努める。
中止の理由	事業効果等を検証したところ、愛媛県により既にいくつかのコースを設定され、施設や設備の整備も一定の整備が完了したこと、またサイクリング振興は県・各市町が個別に事業を実施していることから、令和2年度以降の事業は取り止める判断に至ったもの。

事業名	⑭ 宇和島圏域観光イベント事業 (資料2⑦ページ)
概要	圏域の特産品販売やステージ、体験コーナーなどを行うイベントを開催するもの。併せて観光情報PRも行い、各市町の連携により、効果的に観光情報の発信を行う。
中止の理由	費用対効果を検証した結果、圏域外の方に確実に情報を届けるためには、デジタルを活用した情報発信に転換を図る必要があるとの結論に至り、令和2年度以降の事業を取り止める判断に至ったもの。